

Pomp and Classics!

Seasonal News

季報 ポンプ&クラシックス!



一般社団法人日本クラシック音楽事業協会

141-0022 東京都品川区東五反田5-24-9 五反田パークサイドビル5F

2020年9月30日発行 第29号 (季刊・毎年2、5、8、11月発行) 発行人: 入山功一 編集人: 徳永英樹

CLASSIC

TEL 03-5488-6777 FAX 03-5488-6779 E-mail info@classic.or.jp https://www.classic.or.jp/

本紙タイトルの「ポンプ&クラシックス Pomp and Classics」とは、英国の作曲家エドワード・エルガーの名曲「威風堂々(Pomp and Circumstance)」のタイトルを転用し、華やかにクラシック音楽を盛り上げていきたいとの想いから付けられました。

INDEX

P.1 飛沫感染リスク科学的検証結果／屋内イベントの客席収容率緩和を受けて

P.2 Activities

P.3 What's New 会員情報／今後の活動予定

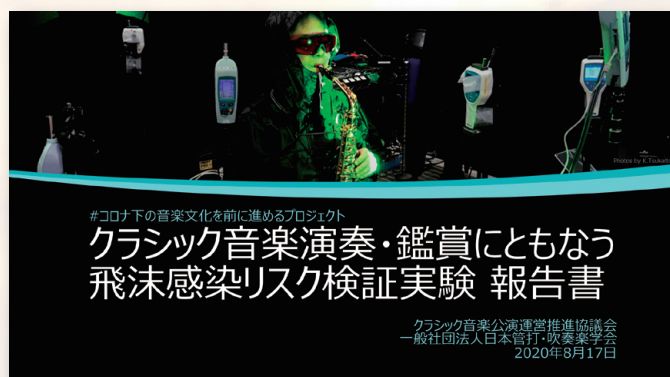
P.4 会員一覧

コロナ下の音楽文化を前に進めるプロジェクト 科学的検証結果と屋内イベントの客席収容率緩和を受けて

7月11・12・13日の三日間、日本クラシック音楽事業協会・日本オーケストラ連盟・日本演奏連盟 他で構成するクラシック音楽公演運営推進協議会と日本管打・吹奏楽学会の主催にて、「#コロナ下の音楽文化を前に進めるプロジェクト クラシック音楽演奏・鑑賞にともなう飛沫感染リスク検証実験」を、長野県茅野市の新日本空調研究所内の高性能クリーンルームにおいて行いました。

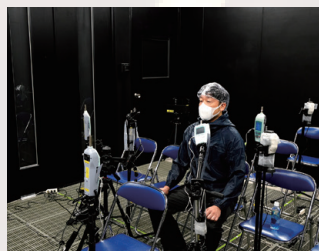
今回は主に器楽演奏(歌唱の予備実験含む)と客席を対象として、飛沫等の飛散に関する厳密な実験を実施しました。実験にご参加いただきました医療専門家チームの各位により精密な分析と協議が重ねられ、8月17日には報告書が完成し協会ホームページに掲載いたしました。

<https://www.classic.or.jp/2020/08/>



この実験結果は文化庁及び経産省を通じて政府に提出され、客席の制限(前後左右を空けた座席配置)から収容率100%への緩和に向けて大きく貢献しました。また9月18日に改定公表されたガイドラインにも反映することができました。この検証の実施にあたり、ご出資社を始め、実験にご賛同いただきました医療関係者、参加アーティストの皆様に対して改めて感謝を申し上げます。

なお9月26日・27日には声楽・合唱に特化した実験が行われます。結果は後日ホームページで公表いたします。



【検証風景】客席



【検証風景】オーボエ



【検証風景】トロンボーン
楽器用マスクを使用して



【検証風景】ヴァイオリン

屋内イベントの客席収容率緩和を受けて

日本クラシック音楽事業協会 会長 入山功一

9月19日クラシック音楽界の悲願でもありました客席収容率50%の制限が撤廃されました。これも、クラシック音楽を愛する皆さまのご支援の賜物と、あらためて心から感謝申し上げます。この間、私たちもガイドラインに則った公演運営を心がけ、厳密な科学的検証を行うなど、さまざまな取り組みを続けてまいりました。緩和後は、100%の客席収容率を前提とした公演実施を目指し、段階的に進んでまいりたいと考えております。もちろん、科学的裏付けを得て、国による緩和がなされたとは言っても、元よりゼロリスクはあり得ず、不安を拭えないお客様がいらっしゃることも理解しております。そのためにも、私たちは適切な感染予防対策を徹底することを旨とし、お客様や演奏家と一つ一つ信頼を積み重ねながら前進したいと肝に銘じております。

お客様と演奏家が同じ空間、同じ時間を共有して心通わせるクラシック音楽公演のかけがえのない瞬間。それを満場のお客様とともに迎えられる日が一日も早く訪れることを願っています。

Activities

●5月12日 令和元年度事業・会計監査

平成31・令和元年度の諸事業の説明がなされ、続いて財務諸表及び会計帳簿等を監査し、正しく処理されていることが確認されました。

●5月14日 令和2年度第1回定例理事会(書面審議)

令和元年度事業報告・決算報告案、令和2年度事業計画・収支予算案の審議、総会の開催決議、会員入退会審議などを行いました。

●5月14日 クラシック音楽公演運営推進協議会 第1回ヒアリング

日本クラシック音楽事業協会(加盟団体95団体)、日本オーケストラ連盟(加盟団体38団体)、日本演奏連盟(全国の音楽実演家等3,155人加盟)、他全国のクラシック音楽公演を開催する公共・民間ホールで、クラシック音楽公演運営推進協議会を設立しました。この日は「クラシック音楽公演における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」(以下、ガイドライン)策定に向けて、参画団体の意見共有と、外部の意見聴取を行いました。

●5月19日 クラシック音楽公演運営推進協議会 第2回ヒアリング

ガイドラインの骨子の共有等を行いました。

●5月25日 ガイドライン案とロードマップ案について、会員へ意見聴取

●6月11日 執行役員会、令和2年度定時会員総会

(於:ホテルマイステイズ五反田駅前)

定時会員総会では令和元年度事業報告・決算報告、令和2年度事業計画・収支予算等の審議を行い、承認されました。合わせて新型コロナウイルス関連の現状報告、協議も行いました。

当日はソーシャルディスタンスの確保、オンラインでの参加可、恒例の懇親会は中止するなど、新型コロナウイルス感染予防に配慮して開催いたしました。

●6月11日 ガイドライン策定

●6月12日 ガイドライン公表

●6月11日-12日 [クラシック音楽公演運営推進協議会後援事業]COVID-19(新型コロナウイルス感染症)影響下における公演再開に備えた試演

●6月22日「コロナ下の音楽文化を前に進めるプロジェクト」リリース発表

●6月24日 クラシック音楽公演の入国制限緩和に関する意見交換会

●6月29日 令和2年度第1回関西地区連絡協議会

(於:ザ・シンフォニーホール)

ガイドラインに関する意見交換等を行いました。

●7月11日-13日 #コロナ下の音楽文化を前に進めるプロジェクト「クラシック音楽演奏・鑑賞にともなう 飛沫感染リスク検証実験」

ステージ上(主に器楽。歌唱の予備実験含む)と客席における飛沫感染リスクを検証する実験を長野県茅野市の高性能クリーンルームにおいて実施しました。

●7月20日 ガイドライン改定案について、会員へ意見聴取

●8月17日 #コロナ下の音楽文化を前に進めるプロジェクト「クラシック音楽演奏・鑑賞にともなう飛沫感染リスク検証実験報告書」公開

<https://www.classic.or.jp/2020/08/>

●9月10日 収容率50%制限の撤廃要望書を大臣へ提出しました「イベント(舞台芸術公演)における客席の収容率50%制限」の撤廃要望書を、西村康稔新型コロナウイルス対策担当大臣に宛てて、舞台芸術関係団体の連名にて提出いたしました。翌9月11日に内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室より「11月末までの催物の開催制限等について」が発表され、より徹底したガイドラインの運用を条件に、9月19日から屋内イベントの客席収容率50%の制限が緩和されることとなりました。

●9月18日 ガイドライン改定

当協会ホームページからご覧いただけます。策定時のガイドラインでは基本となる感染予防対策を実施した上で、より感染予防効果を高めるための推奨事項としていましたが、今回の改定では客席収容率制限の緩和を受け、ガイドラインの遵守を前提としています。

●9月26日-27日 #コロナ下の音楽文化を前に進めるプロジェクト「クラシック音楽演奏・鑑賞にともなう 飛沫感染リスク検証実験」

声楽・合唱の飛沫感染リスクを検証する実験を長野県茅野市の高性能クリーンルームにおいて実施しました。後日、報告書をホームページで公開予定です。

●宝くじドリーム館

ランチタイム(トワイライト)・クラシック・コンサート

東京と大阪にある宝くじドリーム館にてほぼ毎月1度行われる、1時間の無料コンサートの企画制作を協会にて行っています。新型コロナウイルス感染拡大防止・ソーシャルディスタンス確保のため、当日くじ引き抽せんで当せんされたお客さまのみにご観覧いただきました(東京は30名、大阪は20名限定)。お客さまには入館の際、マスク着用・手指の消毒・検温をお願いする他、客席・舞台等において様々な感染拡大防止策を講じた上で開催いたしました。

7月15日 東京



出演:
アーバン サクソフォン カルテット(プレルディオ所属)

7月16日 大阪



出演:
乗松 恵美/ソプラノ(日本オペラ振興会所属)
新崎 誠実/ピアノ(ノジリスタジオ所属)

9月16日 東京



出演:
小谷口 直子/クラリネット(ミリオンコンサート協会所属)
新居 由佳梨/ピアノ(プロ アルテ ムジケ所属)

9月17日 大阪



出演:
糸賀 修平/テノール(二期会21所属)
石野 真穂/ピアノ

※8月は公演なし(10月以降については次号で報告いたします)

What's New

会員情報

[新入会]

賛助会員 株式会社光藍社

代表者(会員権利行使者):代表取締役社長 山本 真彦
協会担当者:薮谷 美智恵(広報・編集)
〒160-0005 東京都新宿区愛住町23-2
ベルックス新宿ビルII 十一階
TEL 03-6457-4159 FAX 03-6457-4259

賛助会員 東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)

代表者(会員権利行使者):副館長 高萩 宏
協会担当者:鈴木 順子
〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1
TEL 03-5391-2111 FAX 03-5391-2215

[人事]

正会員 公益財団法人日本オペラ振興会

理事長 渡辺 佳英

賛助会員 公益財団法人ソニー音楽財団

理事長 水野 道訓(新任)
常務理事 金川 文彦(新任)

賛助会員 東京MDE

代表取締役会長 佐々木 隆一
取締役社長 鈴木 学
取締役副社長 小沢 匠

賛助会員 公益財団法人日本室内楽振興財団

代表理事・会長 松本 正義(新任)
代表理事・理事長 大橋 善光(新任)

[訃報]

正会員 株式会社ミリオンコンサート協会

代表取締役 小尾 旭
7月25日虚血性心疾患のため逝去されました(享年90歳)

※敬称略、順不同。上記は協会事務局へお知らせいただいた件だけを掲載しております。

今後の活動予定

●10月8日(木)令和2年度第2回定例理事会

●宝くじドリーム館

ランチタイム／トワイライト・クラシック・コンサート

10月以降は次の予定ですが、今後の新型コロナウイルス感染症の状況により変更の可能性もございます。

■10月21日 東京

泊真美子／ピアノ(東京コンサーツ所属)
乗松恵美／ソプラノ(日本オペラ振興会所属)

■10月22日 大阪

塚越慎子／マリンバ(AMATI所属)

■11月5日 大阪

Quatuor B／サクソフォーン四重奏(ミリオンコンサート協会所属)
野尻小矢佳／パーカッション(ノジリススタジオ所属)

■11月18日 東京

高橋多佳子／ピアノ(ミリオンコンサート協会所属)
磯絵里子／ヴァイオリン(1002所属)

■11月19日 大阪

中野翔太／ピアノ(ジャパン・アーツ所属)

■12月2日 東京

松本蘭／ヴァイオリン(エグゼクインターナショナル所属)
奥田なな子／チェロ(ミリオンコンサート協会所属)

■12月16日 東京

吉川健一／バリトン(二期会21所属)
大森智子／ソプラノ(日本オペラ振興会所属)
浜まゆみ／マリンバ(プロ アルテ ムジケ所属)

■12月17日 大阪

奥田なな子／チェロ(ミリオンコンサート協会所属)
白石光隆／ピアノ(プロ アルテ ムジケ所属)

※1月以降も開催予定です

クラシック音楽事業ガイド 2019-2020

2019年6月末発行

これは便利!

クラシック音楽関係者必須のガイド・ブック



●日本のクラシック音楽活動を担う音楽事務所、コンサートホール、音楽関連公益法人など、本協会会員の90法人の紹介。さらに、●アーティスト一覧 ●関連機関団体名簿 ●全国のコンサートホール名簿 ●クラシック音楽活動をサポートする企業各社の広告 など、今すぐ役立つ情報がコンパクトにまとめられています。全国の大手楽譜・音楽書取扱店ほか、協会事務局でも発売中。

定価■本体952円+税
発行■一般社団法人日本クラシック音楽事業協会



クラシック公演情報と
チラシが無料アプリで

チラシ画像保存
地域・日付・ジャンル検索
公演情報&チケット購入
公演ご掲載も無料、簡単!

チラシクラシック



お問合せは当会まで



CLASSIC

一般社団法人日本クラシック音楽事業協会

JAPAN ASSOCIATION OF CLASSICAL MUSIC PRESENTERS

一般社団法人日本クラシック音楽事業協会は、72年の歴史を誇る日本で唯一のクラシック音楽に関わるマネジメント、ホール、演奏・創造・教育団体、メディア等を網羅した内閣府認可の事業者団体です。潤いのある豊かな社会を目指してクラシック音楽に係わる関係者が一同に集い、クラシック音楽の普及事業と音楽文化の発展に向けた様々な活動を会員と手を携えて展開しています。

クラシック音楽の普及事業

クラシック音楽の普及に向けてスマートフォンを活用したコンサート情報アプリ「チラシクラシック」の運営等の普及事業を開催する他、人材育成として研修会やシンポジウム等も定期的に開催しています。

音楽文化の発展の為の事業

音楽文化の発展に向けたマーケティングリサーチ等の調査・研究、クラシック音楽事業ガイドの発刊等の情報提供、アジアや欧米の国際機関団体との交流の他に、全国のホールと連携したアウトリーチ事業や、公的機関等の文化催事等も積極的に展開しています。

正 会 員 (令和2年9月1日現在)

朝日新聞社・浜離宮朝日ホール
(株)アスペン
(株)アートクリエイション
(株)AMATI
(株)Eアーツカンパニー
(株)1002
エイベックス・クラシックス・インターナショナル(株)
(株)NHKプロモーション
(株)王子ホール
(有)大阪アーティスト協会
(株)大阪アートエージェンシー
(株)オフィス・フォルテ
(株)音楽之友社
(公社)関西二期会
(有)クラシック名古屋
(株)クリスタル・アーツ

Kトレーディング(株)
コンサートイマジ
(株)ザ・シンフォニーホール
(株)ザ・スタッフ
(株)CBCテレビ 事業局事業部
(株)シド音楽企画
(公財)ジェスク音楽文化振興会
(株)ジャパン・アーツ
(株)新演
住友生命いづみホール
(一社)全日本ピアノ指導者協会
(株)テンポプリモ
(株)東急文化村
(公財)東京オペラシティ文化財団
(株)東京コンサーツ
(株)トッパンホール

伝統芸能(株)ナカツボ・アーツ
(株)二期会21
(株)日本アーティスト
(公財)日本オペラ振興会
(株)ノジリスタジオ
ハーモニージャパン(株)
Hakuju Hall
(株)パシフィック・コンサート・マネジメント
(一社)ブラームスホール協会
(株)プレリューディオ
(株)フロ アルテ ムジケ
(株)ミツマ・ミュージックプロダクツ
Miyazawa & Co.
(株)ミリオンコンサート協会
(一財)民主音楽協会
(株)ラプトサウンド

賛 助 会 員 (令和2年9月1日現在)

あいおいニッセイ同和損保・フェニックスホール
朝日放送テレビ(株) イベント事業部
(株)イープラス
(公社)大阪交響楽団
(一財)小野文化財団
(特非)関西芸術振興会・関西歌劇団
(株)光監社
コジマ・コンサートマネジメント
サントリーホール
(学)尚美学園
昭和音楽大学
スタインウェイ・ジャパン(株)

(有)ソナーレ・アートオフィス
(公財)ソニー音楽財団
第一生命ホール
(株)旅工房 国際旅行事業部
(株)中京テレビ事業
(株)TBSテレビ
(株)デザイン・グリッド
(株)テレビ朝日 総合ビジネス局
(株)テレビ東京 ビジネス開発局 イベント事業部
(株)テレビマンユニオン 音楽事業部
東海テレビ放送(株)
(株)東京MDE(月刊ぶらあぼ)

東京芸術劇場
(株)東京国際フォーラム
東京労音
東武トップツアーズ(株)関西支社
(公財)都民劇場
ナカダ音楽事務所
日本経済新聞社文化事業局
(公財)日本室内楽振興財団
びあ(株)
兵庫県立芸術文化センター
(公財)びわ湖芸術文化財団 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール
フェスティバルホール

毎日新聞社事業本部文化事業部
(株)毎日放送事業局
(株)松尾楽器商会
三重県文化会館
三井住友海上しらかわホール
ミュージウエスト(株)
宗次ホール
ヤマハ(株)
読売新聞東京本社文化事業部
(公財)ローム ミュージック ファンデーション
ワキタコルディアホール

一般社団法人日本クラシック音楽事業協会

〒141-0022 東京都品川区東五反田5丁目24番9号 五反田パークサイドビル5F

JAPAN ASSOCIATION OF CLASSICAL MUSIC PRESENTERS

TEL:03-5488-6777 FAX03-5488-6779

URL: <https://www.classic.or.jp> e-mail: info@classic.or.jp

広告募集中

発行部数:600部

配布対象:協会会員・関係団体・官公庁等

年4回発行(2月、5月、8月、11月予定)

料金:1枠(天地58mm×左右92mm)1万円(消費税別)

お問い合わせ:一般社団法人日本クラシック音楽事業協会

TEL. 03-5488-6777

E-mail. info@classic.or.jp

